

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成25年>>

<週報> 第13週 (平成25年 3月25日 ~ 3月31日)

発行日：平成25年4月3日

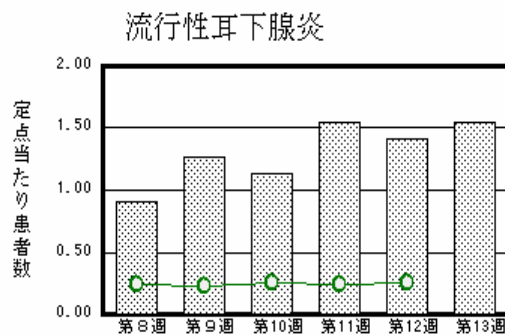
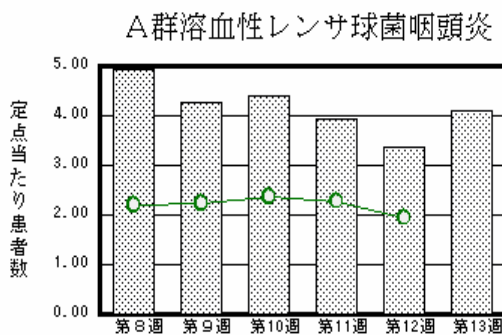
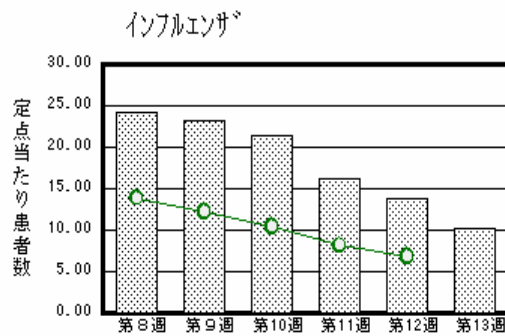
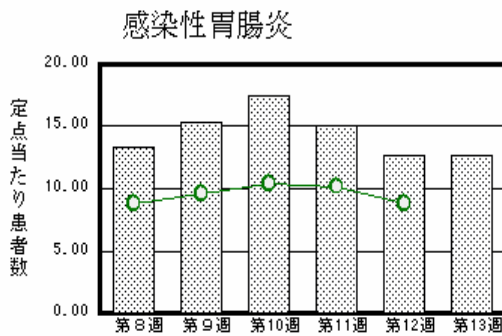
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎280名(12.73名) インフルエンザ326名(10.19名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎90名(4.09名) 流行性耳下腺炎34名(1.55名) 水痘28名(1.27名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(326名) 感染性胃腸炎(280名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(90名) 流行性耳下腺炎(34名) 水痘(28名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は280名です。定点当たり報告数に増減はありませんでした(12.73名 12.73名)。地域別にみると、福井地区16.86名、坂井地区14.00名、二州地区14.00名、丹南地区11.20名、奥越地区6.00名、若狭地区5.00名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は326名です。定点当たり報告数は減少しました(13.75名 10.19名)。地域別にみると、二州地区16.50名、奥越地区14.67名、丹南地区12.25名、福井地区9.09名、坂井地区3.33名、若狭地区2.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は90名です。定点当たり報告数は増加しました(3.36名 4.09名)。地域別にみると、奥越地区6.00名、丹南地区5.80名、福井地区4.14名、坂井地区4.00名、二州地区2.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は34名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名 1.55名)。地域別にみると、丹南地区4.20名、奥越地区3.50名、坂井地区0.67名、福井地区0.57名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2013年第11週号(3月11日~3月17日)要点

発生動向総覧	<第11週> インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている / その他最新動向 <2月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	麻疹ウイルス2012~2013年
速報	国内で確認された重症熱性血小板減少症候群(SFTS)患者8名の概要(2013年3月13日現在)
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核3名の報告がありました。
(なお、結核は第12週に2名の報告がありました。)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成25年 第13週 平成25年3月25日(月)～平成25年3月31日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(12週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	100 9.09	10 3.33	66 16.50	8 2.67	44 14.67	98 12.25	326 10.19	440 13.75	33274 6.75
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	6 0.86					1 0.20	7 0.32	5 0.23	814 0.26
	咽頭結膜熱	4 0.57				3 1.50		7 0.32	10 0.45	956 0.30
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	29 4.14	12 4.00	7 2.33	1 0.50	12 6.00	29 5.80	90 4.09	74 3.36	6139 1.95
	感染性胃腸炎	118 16.86	42 14.00	42 14.00	10 5.00	12 6.00	56 11.20	280 12.73	280 12.73	27709 8.81
	水痘	8 1.14	2 0.67	4 1.33		3 1.50	11 2.20	28 1.27	32 1.45	3654 1.16
	手足口病									538 0.17
	伝染性紅斑									178 0.06
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33	4 1.33		2 1.00	1 0.20	9 0.41	13 0.59	1536 0.49
	百日咳									36 0.01
	ヘルパンギーナ									74 0.02
流行性耳下腺 炎	4 0.57	2 0.67			7 3.50	21 4.20	34 1.55	31 1.41	794 0.25	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				25 0.04
	流行性角結膜 炎	2 1.00						2 0.67		306 0.45
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50				1 1.00		2 0.33	1 0.17	270 0.58
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									18 0.04
	インフルエンザ (入院患者数)	3 1.50						3 0.50	8 1.33	238 0.51

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成25年第13週 平成25年3月25日(月)～平成25年3月31日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			3	1							～5ヶ月								
～11ヶ月	5	～11ヶ月	3			14	4			4				～11ヶ月								
1歳	22	1歳	1	3	3	42	11			5			4	1歳								
2歳	14	2歳	1	1	11	41	4						9	2歳								
3歳	14	3歳		3	9	32	2						2	3歳				1	1			
4歳	25	4歳			10	30	3						8	4歳								
5歳	28	5歳			17	24	3						1	5歳								
6歳	29	6歳			9	24							5	6歳								
7歳	23	7歳			7	15							2	7歳								
8歳	12	8歳			5	10							1	8歳								
9歳	14	9歳			6	5								9歳								
10～14歳	41	10～14歳			8	16							2	10～14歳						1		
15～19歳	12	15～19歳				7								15～19歳								
20～29歳	20	20歳以上	1		5	17								20～29歳		1						
30～39歳	28													30～39歳								
40～49歳	11													40～49歳		1						
50～59歳	8													50～59歳								
60～69歳	8													60～69歳								
70～79歳	7													70歳以上								3
80歳以上	5																					
合計	326	合計	7	7	90	280	28			9			34	合計		2		1	2			3
前期計	440	前期計	5	10	74	280	32			13			31	前期計					1			8
当期間/前期	0.74	当期間/前期	1.4	0.7	1.22	1	0.88	***	***	0.69	***	***	1.1	当期間/前期	***	***	***	***	2	***		0.38
増減数	-114	増減数	2	-3	16		-4			-4			3	増減数		2		1	1			-5

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき